

4/30（木）保護者のための進路勉強会

「大学受験はゴールではない ～大学受験とその後のリアルを解説  
保護者編～」を実施しました！



講師： 愛知大学入試課 後藤 憲浩氏

### 【保護者のみなさんの感想】

- ・大学受験はゴールではない。本当にその通りだなと、思いました。
- ・何のために今勉強するのか？勉強に取り組む考え方、大学へ行く意味、そして就職活動など、改めて考えさせられるお話でした。
- ・とてもわかりやすく、引き込まれていきました。今年大学受験をした息子がおり、何となく分かっていたつもりでしたが、さらに勉強になりました。
- ・自分たちの時代とはどんどん変わってきているため、いろいろ戸惑いがありましたが、今回のお話を聞き、社会背景が少しわかりました。
- ・受験を通して粘り強く乗り切る力が、就職活動まで生きてくる話が印象深く残りました。早く決まらないときっと焦ってしまうと思いますが、最後まで応援していきたいと思いました。

- ・今は親も忍耐の時、何でもかんでも口にはい  
けない…と心に決め乗り切ろうと思えました。
- ・受験や就職の倍率のからくりを聞いて、早く決ま  
ることが全てではないんだな、と感じました。勉  
強会に参加出来て良かったです。ありがとうございました。
- ・受験を通して粘り強く乗り切る力が、就職活動動  
まで生きてくる話が印象深く残りました。早く決  
まらないときっと焦ってしまうと思いますが、最後まで応援していきたいと思いました。
- ・受験生でなくとも考えさせられました。大切なことは何か、見直したいと思えます。
- ・一般受験をした息子でしたが、頑張っていたんだな～と思えることが出来ました。また、  
是非1、2年生にもお話して頂きたいと思えます。有難うございました。
- ・今後も講話にきていただきたいです(学年別)
- ・1年生の親です。初めての参加でした。一生を24時間で表すと、大学受験～入学時は朝  
目覚める時間と。我が子に、しっかり目覚めの準備をさせてあげたいと思いました。
- ・とても面白いお話でした。家に帰って、高2の娘と、大学一年の娘にも教えました。
- ・大学や企業の求める人材が、主体性があるだけでなく問題解決能力のある人、と言うと  
ころ、納得でした。受験の際の小論文のポイントとしても重要だと思うので、よかったです。
- ・失敗は「挑戦した証拠」という話が印象的でした。
- ・子どもたちは3年生だけ別日に講演を聞いたとのことでしたが、1,2年生にも聞いて欲  
しいと思うお話でした。機会がありましたらぜひお願いします。
- ・義務ではないことを、主体的にどう進めていくかは大学でも、社会人でも問われていく  
ことなのかなと、考えさせられました。



3年生向け進路講話に続き、保護者向けにもお話をいただきました。お忙しい中ご参加  
いただいた保護者のみなさま、本当にありがとうございました。「ぜひ1、2年生の生徒  
にも話をしてほしい！」というご意見を多数いただきましたので、両学年ともに、学年別  
で秋頃に講話をしていただきます。

後藤憲浩さんは、東海地区の「大学展」でも講師を務めるほど有名な人気講師ですが、  
今後も中津高校の良きアドバイザーとしてサポートしていただきます。今後も定期的に講  
話をお願いする予定ですので、ぜひ楽しみにしててください。